

予算特別委員会の審査

平成25年度の各会計補正予算及び平成26年度の各会計予算を審査するため、議長を除く24人の議員で予算特別委員会を設置し、5日間にわたり審査を行いました。主な質疑の内容は次のとおりです。

補正予算

質疑 債務負担行為補正のスカイテルメ渋川等指定管理料の「等」とは何か。

答弁 温泉スタンドと赤城ふれあいの湯です。

質疑 繰越明許費補正の環境調査事業のスラグ調査が繰り越された理由は。

答弁 業者の都合です。

質疑 土地貸付料の詳細は。

答弁 行幸田メガソーラー用地の貸し付けによるものです。

質疑 町名表示実施事業の現在の実施状況は。

答弁 22回の会議を開催し、市民の意識調査を実施し、現在内容を分析中です。

質疑 消防団員の人数が予想より下回ったため、報酬が減額となっているという

説明だが、定数と現在の実人数は。

答弁 定数652人で団員数は600人です。

質疑 がん対策事業の受診率低迷の理由と抜本的改革は考えているのか。

答弁 取り組みについて、さらに努力します。

質疑 がん対策事業の市の推進方法に問題あり。発想の転換が必要であるが。

答弁 個別ケアの方法等研究していきたい。

質疑 環境調査事業の適正な調査の方法は。

答弁 調査委員会を設置しました。

新年度予算一般会計

歳入関係

質疑 復興課税で500円分上乗せされるが、対象者

数はどのくらいか。

答弁 3万8421人です。

質疑 地方交付税の今後の仕組みと方向は。

答弁 地方財政計画で毎年1割減額となり、合併算定終了に伴う地方財政について国へ要望中です。

総務費

質疑 赤城総合支所庁舎再編の事業計画と内容は。

答弁 2年前から準備し、基本方針も策定しました。保健センターを新庁舎とし、庁舎と議会棟は解体して駐車場にするものです。

質疑 本庁舎宿直業務委託事業の目的と方法は。

答弁 防犯体制の強化を図り、あわせて職員の負担と業務の軽減を図るものです。2人体制で実施し、業務や市民サービスに影響を及ぼさない方針です。

質疑 コミュニティFM放送開局支援事業の経過と今後の取り組みは。

答弁 事業説明するも応募がありません。今後開局に向けての情報収集や支援を行いたい。

質疑 前橋・渋川シテイマラソンが4月20日に開催されるが、開催費用はどうなっているのか。

答弁 全体の開催費用は約6300万円、補助金として前橋市が2800万円、渋川市が500万円です。

質疑 本庁舎宿直業務委託事業での市民への影響と周知方法は。

答弁 防災が最も問題であると認識しています。権限をどうするかも課題です。

質疑 人口減少対策推進事業の具体策は。

答弁 平成26年度から婚活事業等を実施したい。

質疑 防災行政無線デジタル化事業は、優先的な実施整備はやらないのか。

答弁 個別受信器等今年度設置を予定しています。早期に実施していきたい。

質疑 安心安全まちづくり推進事業の内容は。

答弁 計画に基づいて協議会等を開催し、防災意識の高揚を図っています。

質疑 職員研修事業であるが、議員研修に担当職員も

同行できないか。



合併時288世帯359人が、418世帯519人と激増しています。相談を受けて身元調査、資産調査、3親等調査等を実施し、約1カ月で受給等を決定しています。

質疑 環境学習多目的施設建設事業用地費の内訳は。

答弁 2戸が対象で買収面積3000平方メートルを予定しています。

質疑 休日保育促進補助事業の内容は。

答弁 パンジー保育園で実施します。午前8時から午後6時まで、3歳未満児3000円、3歳以上児2000円です。

質疑 生活保護就労支援事業はハローワークと連携し積極的に進めてほしいが、問題点はあるのか。

答弁 長期就労が少なく、引きこもり状態もあり困難です。また車の問題もありますが、今後積極的に取り組みたい。

質疑 保育士等処遇改善臨時特例事業で、民間と公立の給与格差はあるのか。

答弁 格差はあるが、具体的に把握していません。

農林水産業費 商工費・土木費

質疑 有害鳥獣駆除対策事業の内容は。

答弁 個体数の減少を図ります。11月から2月まで8隊体制で取り組みます。

質疑 赤城ふれあいの湯改修の見直し陳情の対応は。

答弁 地元自治会等から陳情書が提出されています。現在内容等審査しています。

質疑 観光PR推進事業から石段ひなまつり実施事業

まで、5事業すべて増額になつています。根拠は。

答弁 観光支援を重点施策としています。

質疑 誘客の仕掛けや仕組みを考えているのか。

答弁 広報・メディア等あらゆるものを活用しています。

質疑 省エネ化等住宅リフトオーム促進事業のIHクッキングヒーターの補助化は。

答弁 検討中です。

質疑 溝呂木公園整備事業の内容と詳細は。

答弁 5000平方メートルを芝張り、東屋、トイレ、物置を計画しています。

教育費

質疑 図書館特別整理期間は形骸化していないか。

答弁 春は5日、秋は8日間です。今後検討したい。

質疑 放課後子ども教室推進事業の経過と問題点は。

答弁 放課後格差があります。校庭開放や居場所づくりで地域連携を図りたい。

質疑 要保護及び準要保護児童援助費のホームページ



整備が待たれる溝呂木公園

答弁 前橋市、太田市は廃止、桐生市は平成26年から廃止します。当市は次の税率改正で考えたい。

介護保険特別会計

質疑 包括的支援任意事業の現状は。

答弁 ケアシステムを構築し、専門職員を配置して細かく対応しています。平成26年度集中してシステムづくりをしたい。

病院事業会計

質疑 医師募集広告と2年後の会計区分をどう考えているのか。

答弁 医師、看護師は平成26年度も引き続き募集したい。平成28年4月に新病院が開院するので、打ち切り決算をしたい。

下水道事業特別会計

質疑 維持管理事業の伊香保湯沢は、委託でなく職員が直接管理できないのか。

答弁 統合等検討中です。

簡易水道事業特別会計

質疑 上水道との一本化の見直しは。

答弁 今後も統合に向けて管路工事を進めていきます。



赤城ふれあいの湯前 横断歩道